

(一社)宮城県作業療法士会 5マニュアル①

日本作業療法士協会 生涯教育制度 認定マニュアル【士会内用】

学術局教育部 2017

*このマニュアルは(一社)宮城県作業療法士会企画のものに対して、日本作業療法士協会 生涯教育制度でのポイント、単位付与するためのものであり、付与の対象はOT協会員であることが前提となる。

担当部署		教育部	教育部以外の部署	
企画内容		OT協会員および関連職種向けのもの	OT協会員および関連職種向けのもの	一般県民向けのもの
認定該当単位		生涯教育基礎研修ポイント		
申請手続き		「基礎ポイント」研修会の場合：研修会当日にポイントシールを付与し、会員はシールを手帳に貼り自己管理とする。 「現職者共通」研修会の場合：研修会当日に手帳の該当欄へ県士会印の押印をする。 「現職者選択」研修会の場合：基本的に研修会当日に県士会印の押印し、基礎研修ポイントシールを付与する。 他日本作業療法士協会生涯教育制度研修について単位認定する。	研修会当日にポイントシールが付与される。会員はシールを手帳に貼り自己管理となる。	
開催時間		90分以上		90分以上
講師について		「基礎ポイント」研修会の場合：OTの場合は、5年以上の経験者(認定OTが望ましい)、または、関連職種でOTの知識・技術などの向上のための知識を有している者とする。 「現職者共通」研修会および「現職者選択」研修会等の場合：日本作業療法士協会会員で、認定作業療法士あるいは基礎研修修了者以上のものとする。	OTの知識・技術等の向上のための知識を有しているものとする。	
研修内容		作業療法に関連するもので知識及び技術の向上に結びつくものとする。		作業療法に関連するもので知識及び技術の向上に結びつくものとする。
ポイントへの該当	参加ポイント	90分以上～1日:2P / 2日以上:4P		90分以上～1日:2P / 2日以上:4P
	発表ポイント(※加算あり)	2ポイント(1発表につき) ※研修会参加(聴講)の基準も満たしている場合は、参加ポイントと別に加算する。		2ポイント(1発表につき) ※研修会参加(聴講)の基準も満たしている場合は、参加ポイントと別に加算する。
	講師ポイント(※加算あり)	90分以上～1日:2P / 2日以上:4P ※研修会参加(聴講)の基準も満たしている場合は、参加ポイントと別に加算する。 *別途、「後輩育成指導経験」の証明となる公文書も発行。		90分以上～1日:2P / 2日以上:4P ※研修会参加(聴講)の基準も満たしている場合は、参加ポイントと別に加算する。 *別途、「後輩育成指導経験」の証明となる公文書も発行。
	座長	参加者扱いの場合、基礎研修参加ポイントに該当する。(座長としての加算規定なし)		参加者扱いの場合、基礎研修参加ポイントに該当する。(座長としての加算規定なし)
	司会	参加者扱いの場合、基礎研修参加ポイントに該当する。(司会としての加算規定なし)		参加者扱いの場合、基礎研修参加ポイントに該当する。(司会としての加算規定なし)
	「現職者共通」研修会	参加ポイント	現職者共通研修 各テーマの受講記録への押印	
	発表ポイント(※加算なし)	「事例報告」の場合のみ該当。アドバイスをもらうような企画とすること。		
	講師ポイント(※加算なし)	90分以上～1日:2P / 2日以上:4P 「事例報告」アドバイザーも同様の扱い		
	座長	座長としての加算規定なし		
	司会	司会としての加算規定なし		
「現職者選択」研修会	参加ポイント	現職者選択研修未修了者の場合：現職者選択研修受講記録への押印(2テーマ受講で、終了印を捺印する) また、研修参加者には、90分以上～1日参加:2Pの付与とする。		
	発表ポイント(※加算なし)	該当せず		
	講師ポイント(※加算なし)	90分以上～1日:2P		
	座長	座長としての加算規定なし		
	司会	司会としての加算規定なし		
備考		※原則として、該当年度の宮城県士会会員証を持参し、提示することとする。		開催責任者が事前に教育部単位認定班へポイントシールを申請の上、当日参加者にポイントシールを付与する。 ※原則として、該当年度の宮城県士会会員証を持参し、提示することとする。

|

|